

Lesson 1

授業展開例

お金との付き合い方を理解する

授業のねらい

- ▶ お金を管理することや、収入と支出を考えて生活設計をすることが、パーソナルファイナンスの基本となることを理解する。
- ▶ 必要なもの・こと(ニーズ)と欲しいもの・やりたいこと(ウォンツ)の違いを理解し、合理的な意思決定ができるようにする。
- ▶ 収入の範囲で支出の予算を立てることや、将来の計画に備えて貯蓄する必要があることを理解する。

指導のポイント

- 実生活に馴染み深い黒字と赤字の概念、ニーズとウォンツの違いや振り分け方を学びながら、中・長期的な視点で黒字と赤字を捉えて、お金の管理をすることがパーソナルファイナンスの基本となることを理解させる。
- 「月100万円の収入があったら、いくら使い、いくら貯金するか?」、「予定外のことが起き、お金が足りなくなった場合はどうするか?」、「自らの将来を考え、手取り収入がいくらくらいになるのかを調べてみよう、またその手取り収入を生活費、住居費、趣味・娯楽費、予備費、貯蓄の項目に分けて予算を立ててみよう」といった、生徒に予備知識がなくても議論が深まるような発問を取り入れ、生徒がパーソナルファイナンスに興味・関心を抱くように工夫する。
- 予算を立てていても、人生には予期しないことが起こる可能性があることにも触れ、そのための備えとしてお金を管理することが大切であると理解させる。
- キャッシュレス社会やESG投資について、大きく変動するこれからの社会にはパーソナルファイナンスの学習が重要であるということを意識させる。

公民科

『公共』では、「公共的な空間を作る私たち」、「金融の働き」、「市場経済の機能と限界」、で、『政治・経済』では「経済活動と市場」、「経済主体と経済循環」、「財政の働きと仕組み及び租税などの意義」、「金融の働きと仕組み」で展開することができる。

家庭科

『家庭基礎』および『家庭総合』において、生活における経済の計画の導入として活用し、家計管理の重要性や、家計と経済との関わりについて理解させることができる。消費行動を通して持続可能な社会へ参画することの意義についても考えさせたい。

商業科

『ビジネス基礎』においては経済の基本概念やビジネスの役割、活動、取引の基本を学ぶのでそれらに絡めて授業展開をすることが可能である。とくに代金決済におけるキャッシュレスの現場での広がりなど理解しておくことが重要である。

授業の進め方(展開例: 50分×1コマ)

	学習内容	時間	学習活動	指導の留意点	テキスト
導入	月100万円の収入があったらどう使う?	10分	<ul style="list-style-type: none"> • 月100万円の収入をどのように使うか想像する。 • 周囲の友達と意見交換をする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 貯金するという生徒の答えから理由を引き出し、人生の予期しない出来事やライフイベントに使うお金へのイメージを膨らませよう促す。 • 人生には予期しないことが起こることを紹介し、そのための備えとしてお金を管理することが大切であることを説明する。 	I-1 持っているお金を全部使って大丈夫?(p.6)
展開①	お金を管理する術を身につけよう	10分	<p>Q1: 残ったお金や足りないお金をどのようにやりくりするか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 短期的な黒字と赤字で考えるのではなく、中・長期的な視点で収支をみる大切さを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> • 黒字と赤字を理解し、収支が黒字となって残ったお金と、赤字になって足りなくなったお金をどうするかワーク形式で考えさせる。 • 長い人生のなかでは、ライフイベントが重なる時期など赤字になる年があることを説明する。 	I-2 黒字にするのが大切なわけ(p.7) I-3 残ったお金、足りないお金、どうする?(p.7)
展開②	収入の確保と支出の管理の基本	10分	<p>Q2・Q3: 自分が今欲しいモノ・やりたいコトをニーズとウォンツに分ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 支出の本身はニーズとウォンツに分けることができ、ウォンツを上手く管理することが、収支を黒字にするカギになることを理解する。 <p>Q4: ウォンツが予算オーバーの場合はどうするかを考える</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 今欲しいモノ・やりたいコトが、ニーズなのかウォンツなのかを振り分けさせる。 • ウォンツを管理するときのコツとして、「ウォンツのなかの優先順位をつける」や、資金不足の場合もすぐに諦めるのではなく、「もう少し安いものを買う」、「お金が貯まるまで待つ」など工夫できることを気づかせたい。 	II-2 支出の本身は「ニーズ(NEEDS)?」ウォンツ(WANTS)? Think! (p.8) II-3 予算を立てて支出を管理する(p.9)
展開③	世界のお金と私のお金	15分	<p>Q5: キャッシュレス決済のメリット・デメリットを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> • お金は家計で完結しているのではなく、世界中を巡り、社会の生命を維持していることを理解する。 • ESG投資を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> • キャッシュレス決済のメリット・デメリットを整理させる。 • 安全面への不安もあるが、決済が容易になることやスピーディーになることを理解し、お金の巡りの広がりを感じさせたい。 • お金の循環の図を見せ、家計と社会とのつながりを理解させる。 • ESG投資とは、環境・社会・企業統治に配慮している企業への投資であることを紹介する。 • 決済の簡素化・容易化により、ESG投資にもお金が流れやすくなっていることもイメージさせたい。 	III-1 進化するお金とキャッシュレス社会(p.10) III-2 私のお金は世界とつながっている(p.10) III-3 私のお金が世界を良くする(p.11)
まとめ	まとめ	5分	<ul style="list-style-type: none"> • お金を管理する方法や世界のお金の流れから、私たちのお金が社会にどのような影響を与えているのか、授業を振り返りながら考える。 	<ul style="list-style-type: none"> • キャッシュレス社会やESG投資の広がりなど、大きく変動するこれからの社会にはパーソナルファイナンスの学習が重要であることを意識させる。 • 私たちのお金の使い方がより良い社会の実現につながっていることを感じさせたい。 	

☆授業用スライド・ワークシートは日本FP協会のホームページからダウンロードできます。

☆ 「ライフプランを立てる」(約3分)

長く続く人生を自分らしくより豊かに過ごすために、「ライフイベント(人生の節目となる出来事)」を思い描き、「ライフプラン(生涯にわたる生活設計)」を立てることの大切さを伝える内容になっています。

☆ 「ESG投資」(約3分)

ESG投資が環境・社会・企業統治に配慮している企業を重視・選別して行う投資であることや、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に関わっていることについて解説し、私たちのお金がより良い社会の実現につながることを伝える内容になっています。

